

【参考資料】

アルペンアウトドアーズ プレゼンツ『HAKUBA ヤッホー！ FESTIVAL 2024』

全出演アーティストプロフィール

※五十音順

※当日急遽変更となる場合がございますのでご了承ください

▼画像ダウンロードはこちらよりお願いいたします

https://drive.google.com/drive/folders/19ZM3IkIII4A_NQKS34pTohr57ViBGPo0?usp=sharing

DAY1 (2024年5月25日(土)) :

【GAKU-MC】



東京都出身。アコースティックギターを弾きながらラップする日本ヒップホップ界のリングレジェンド。1990年、学生時代の友人と共に後の日本ヒップホップ界に大きな影響を与えるグループとなる“EASTEND”を結成。1994年、“EASTEND X YURI”名義として『DA.YO.NE』でヒップホップ初のミリオンセラーを記録。また紅白出演を果たす。1999年にソロ活動を開始し、これまでに9枚のオリジナルアルバムと1枚のベストアルバムをリリース。2022年4月より、全国ツアーを開催。現在は年間約60本のライブに出演する傍ら、レギュラーラジオ番組（J-WAVE）、TV出演や作詞作曲など作品提供を行う。

公式サイト：<http://www.gaku-mc.net>

【川崎鷹也】



1995年生まれ。栃木県出身。一度聴いたら忘れられないハスキーな歌声と美しいビブラート、癖になるメロディーラインが魅力。2020年8月、SNSで“魔法の絨毯”が人気となり、同曲のストリーミング累計は現在3億回再生を突破中！日本レコード協会から「トリプル・プラチナ認定」を授与された。2023年は初の俳優業もスタートさせ、映画『魔女の香水』やNHK夜ドラ『褒めるひと、褒められるひと』へも出演を果たしマルチに活躍中！

公式サイト：<https://kawasaki-takaya.com/>

【城 南海】



平成元年鹿児島県奄美大島生まれ。奄美民謡「シマ唄」をルーツに持つシンガー。2006年鹿児島市内でシマ唄のパフォーマンス中にその歌唱力を見出され、2009年1月に「夜空ノムコウ」を手がけた川村結花作詞作曲のシングル「アイツムギ」でデビュー。代表曲は、NHKみんなのうた「あさなゆうな」、「夢待列車」をはじめ、NHKドラマ『八日目の蟬』の主題歌「童神～私の宝物～」、NHKBSプレミアム時代劇『薄桜記』の主題歌「Silence」、一青窈作詞、武部聡志作曲・プロデュースのシングル「兆し」など。

公式サイト：<https://www.kizukiminami.com/>

【ゴスペラーズ】



早稲田大学のアカペラ・サークル「Street Corner Symphony」で結成。1994年にシングル『Promise』でメジャーデビュー。以降、『永遠（とわ）に』『ひとり』など、多数のヒット曲を送り出す。他アーティストへの楽曲提供、プロデュースをはじめ、ソロ活動など多才な活動を展開。日本のヴォーカル・グループのパイオニアとしてアジア各国でも活躍。2023年12月21日よりメジャーデビュー30周年イヤーに突入する。

オフィシャルサイト：<https://www.gospellers.tv>

【DEEN】



メンバーは池森秀一（ヴォーカル）、山根公路（キーボード）の2人。1993年「このまま君だけを奪い去りたい」でデビューいきなりミリオンヒットを記録。その後も「瞳そらさないで」「翼を広げて」「ひとりじゃない」「夢であるように」等数々のヒットを生み出し、現在までCDの総売上は1,500万枚を超えている。音源制作、ライブツアー開催と精力的な活動を続けている中、池森が様々なメディア出演により蕎麦好きミュージシャンとして名を馳せる。2023年3月10日デビュー30周年を迎え、3月12日には日本武道館公演を開催した。

オフィシャルサイト：<https://www.deen.gr.jp/>

【wacci】



聴く人全ての「暮らし」の中にそっと入り込んでいけるようなポップスを届ける5人組バンド。2018年にリリースした『別の人の彼女になったよ』がSNSで話題を呼び、ストリーミング再生回数1.9億回を突破。2022年4月にリリースした『恋だろ』は時代を反映した歌詞が10代を中心に支持されロングヒット。同年LINE NEWS AWARDS2022「アーティスト部門」、第64回日本レコード大賞「優秀作品賞」を受賞。

オフィシャルサイト：<https://wacci.jp/>

DAY 2 (2024年5月26日(日)) :

【ISEKI (ex.キマグレン)】



大学時代より本格的に音楽活動をスタートし、いくつかのバンドで活動。2005年に幼馴染の KUREI と逗子海岸に海の家ライブハウス（現「音霊 OTODAMA SEA STUDIO」）を発足。同年キマグレンを結成。2008年にユニバーサルシグマよりメジャー・デビュー。2nd シングル「LIFE」が大ヒットし、その年の数々の新人賞を受賞、紅白歌合戦に初出場を果たす。2012年には初の日本武道館公演を開催。結成 10 周年となった 2015 年夏にキマグレンを解散、ソロ・アーティスト ISEKI として始動した。ソロ活動 4 年目となる 2019 年に 10 月 18 日にユニバーサルミュージックに移籍、最新曲「いのちの電話」のテーマソング「I'm here」をリリース中。

イベントプロデューサーとしても幅広く活躍。

オフィシャルサイト：<http://iseking.net/>

【HY】



HY(エイチワイ)。2000年結成。沖縄県うるま市出身 4 人組。グループ名の「HY」は、彼らの地元・東屋慶名 (Higashi Yakena) の地名が由来。現在も沖縄に在住し、“More Local , More Global” (もっと地域にもっと世界に) をテーマに全国・世界へと音楽を発信している。2011年から開催している「HY SKY Fes」は、2023年から前夜祭入れて 3 日間の開催へ拡大し、2 万人を集客した。2024 年 9 月 22 日からバンド結成 25 周年イヤーが始まる。

オフィシャルサイト：<https://hy-road.net/>

【スキマスイッチ】



大橋卓弥 (おおはしたくや)、常田真太郎 (ときたしんたろう) のソングライター 2 人からなるユニット。2003 年『view』でデビュー。大橋の温かく包み込むような独特の歌声、それを支える常田の卓越したサウンドクリエイイトで『奏 (かなで)』『全力少年』など、ヒット曲を次々と生み出す。2023 年 7 月にデビュー 20 周年を迎え、ベストアルバム『POPMAN'S WORLD -Second-』をリリース。全国 7 ヶ所でのホールツアーを行った後、11 月に大阪城ホール公演を超満員の中で終えた。12 月 22 日には日本武道館公演を開催予定。チケットは SOLD OUT。

オフィシャルサイト：<https://www.office-augusta.com/sukimaswitch/>

【フレデリック】



神戸にて結成された三原健司(Vo./Gt.)、三原康司(Ba.)の双子の兄弟と、赤頭隆児(Gt.)、高橋武(Dr.)で編成される4人組バンド。2014年ミニアルバム「oddloop」でメジャーデビュー。2022年3月には3枚目のフルアルバム「フレデリズム3」をリリース。ライブならではのアレンジや多彩な演出でライブ・バンドとしても定評がある。これまで、日本武道館をはじめとするアリーナ公演を4度開催。独特なユーモア性、そして幅広い音楽的背景から生みだされる繰り返されるリズムと歌詞は中毒性が高く、“忘れさせてくれない楽曲群”と話題に。どのシーンにも属さない「オンリーワン」の楽曲で、変化に挑み進化を重ねる。

公式サイト：<https://frederic-official.com/>

【矢井田 瞳】



矢井田 瞳 Hitomi Yaida。通称、ヤイコ。1978年大阪生まれ大阪育ちのシンガー・ソングライター。2000年7月1stシングル「B'coz I Love You」でメジャーデビュー。2ndシングル「My Sweet dalin」が大ヒット。同年10月にリリースした1stアルバム『daiya-monde』は初登場1位を獲得、ミリオンセラーとなる。

その後も数々のヒット曲を世に送りだし、精力的にアーティスト活動を行う。10月19日にテレビ朝日系木曜ドラマ『ゆりあ先生の赤い糸』主題歌「アイノロイ」を配信リリース。

公式サイト：<https://yaiko.jp/>

【YAMORI】



神奈川県横浜市出身。2023年10月での世界大会Grand Beatbox Battleにてタッグ部門第2位と好成績を収め、シンガーだけでなくビートボックスでも国内外から注目を集めている。柔らかくも芯のある独特な声と、自身のルーツであるビートボックスをナチュラルに楽曲に落とし込み歌い上げる、“ヒューマンビートシンガー”。2021年に1stシングル「タムシロ」をリリースしシンガー・ソングライターとしての活動をスタート。聴き手の生活に寄り添う絶妙な余白を残したリックと、自身のサウンドプロデュースによる自由な音楽で、ポップながらも一筋縄ではいかない楽曲を生み出している。

公式Instagram：

https://www.instagram.com/yamorita_keitaro/